



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和6年12月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和6年12月9日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 「広報しぶかわ」の新タイトルロゴデザインを決定する市民投票を実施します
(資料1)
- 2 中学生を対象に性の多様性を理解するセミナー「はじめて知るLGBTQ」を開催します
(資料2)
- 3 間バイトに応募しないよう注意喚起をする街頭活動を実施します
(資料3)
- 4 食品ロスの削減を目的としてSDGsに関する特別授業を実施します
(資料4)
- 5 保育人材の確保につなげるため第2回保育の仕事合同就職説明会を開催します
(資料5)

その他資料提供

- ・令和7年渋川市はたちを祝う会を開催します
(資料6)
- ・令和6年度平和推進啓発作文・ポスターコンクールの表彰式及び平和講演会を開催します
(資料7)
- ・渋川市国際交流協会の「新年の集い—New Year Party—」を開催します
(資料8)

○次回開催予定

日時：令和6年12月16日(月) 午後1時～
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時 間	件 名	場 所	所 管
12月9日(月)	7:20	冬の県民交通安全運動車両広報	北橘地区	危機管理室
12月10日(火)	7:15 10:00	冬の県民交通安全運動車両広報 予算常任委員会	渋川地区(南) 市役所本庁舎	危機管理室 議会事務局
12月11日(水)				
12月12日(木)	10:00	12月市議会定例会:閉会	議場	議会事務局
12月13日(金)	13:30	第2回予算編成会議	市役所本庁舎	財政課
12月14日(土)				
12月15日(日)	9:00 11:00	道の駅こもち感謝祭 渋川市バドミントン協会創立50周年記念式典	道の駅こもち ホワイトパーク	農政課 スポーツ課
12月16日(月)	9:00 13:00	庁議 市長定例記者会見	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 広報室

資料1

「広報しぶかわ」の新タイトルロゴデザインを決定する市民投票を実施します

渋川市の広報紙「広報しぶかわ」のタイトルロゴデザインを募集したところ、国内外から375件の応募がありました。全ての応募作品について、デザイン性や利用のしやすさなどの観点から市内（事前・1次）審査を行い、候補作品を4作品に絞りました。

採用作品を選定するに当たり、2次審査として、市民などを対象とした投票を行います。

なお、採用作品をデザインした人には、賞金5万円を贈呈します。

1 概 要

渋川市の広報紙「広報しぶかわ」について、市民の身近にあり、親しまれる広報紙とするため、紙面の表紙に掲載する『広報しぶかわ』のタイトルロゴデザインを募集したところ、国内外から375件の応募がありました。

応募作品の全てについて、応募要件等の確認及び「デザイン性」、「コンセプト性」、「シンボル性」、「調和性」、「汎用性」の5項目についての事前審査と1次審査を行い、候補作品を4作品に絞りました。

これら4作品について、2次審査として、市民などを対象とした投票を行い、採用作品を決定します。

なお、採用作品をデザインした人には、賞金5万円を贈呈します。

2 対象作品及び作品の説明

■作品No. 1



<作品の説明>

文字をグラフィカルに構成し、「市民の笑顔」 + 「市の花：紫陽花」 + 「市の木：もみじ」 + 「市の鳥：ホトトギス」を組み合わせ、下部のラインは利根川と吾妻川の流れの爽やかさ・清々しさを表現

■作品No. 2



<作品の説明>

日本のほぼ真ん中を意識した日本列島をセンターに配置し、発信の中心としてのデザインをイメージ

■作品No. 3



<作品の説明>

『日本のまんなか 水と緑といで湯の街 渋川市』のフレーズをイメージ。「し」の赤=いで湯を表現 「ぶ」の水色=水を表現 「か」の緑色=緑を表現 「わ」の黄色=日本のまんなか（方位記号）を表現

■作品No. 4



<作品の説明>

市の花あじさい、市の木もみじ、市の鳥ほととぎすをモチーフとし組み合せ、背景には榛名山、赤城山、利根川、吾妻川を配し、緑あふれる雄大な自然と豊かな水に恵まれ、市民に親しまれる「広報しぶかわ」を表現

3 デザインの使用例 別紙のとおり

4 審査方法

下記の方法による投票審査を行い、最も得票数の多かった作品を採用作品とします。

(1) 市内在住者を対象とする投票

次のいずれかの方法で投票できます。投票をする際に、投票者の居住地区及び氏名を明記いただきます。

①市役所本庁舎及び各公民館での投票（投票用紙による）

※市役所の閉院時及び公民館の閉館時は投票できません

②市ホームページからの投票（投票フォームによる）

(2) 市内小・中学生へのアンケートによる投票

5 投票期間

(1) 市内在住者を対象とする投票＝令和6年12月16日(月)～令和7年1月15日(水)
午後3時

(2) 市内小・中学生へのアンケートによる投票＝令和6年12月2日(月)～令和7年
1月15日(水)午後3時

6 結果発表（予定）

市民投票の結果により採用作品を決定後、市ホームページ等において結果を発表します（令和7年2月以降を予定）。

採用作品を「広報しぶかわ」で使用する時期につきましては、採用作品の発表後に改めてお知らせする予定です。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

広報広聴係長 武井 香代（内線2414）

2024
No.440 9



主な内容

- | | |
|-----------------|---|
| 9月1日は防災の日 | 2 |
| 児童手当の制度改正により | 4 |
| 対象が拡充されます | |
| クビアカツヤカミキリに注意 | 4 |
| 新規学卒者に渋Payポイントを | 5 |
| 交付します | |

#暑サニマケズ
笑顔で踊るフラダンス

デザインの一例です

広報しぶくわ SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

2024
No.440 9



――主な内容――

- 9月1日は防災の日 2
- 児童手当の制度改正により 4
対象が拡充されます
- クビアカツヤカミキリに注意 4
- 新規学卒者に渋Payポイントを 5
交付します

#暑サニマケズ
笑顔で踊るフラダンス

デザインの一例です

広報



SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

2024
No.440 9



■ 主な内容 ■

- 9月1日は防災の日 2
- 児童手当の制度改正により 4
対象が拡充されます
- クビアカツヤカミキリに注意 4
- 新規学卒者に渋Payポイントを 5
交付します

#暑サニマケズ
笑顔で踊るフラダンス

デザインの一例です

広報

しぶかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

2024
No.440 9



主な内容

- | | |
|-----------------|---|
| 9月1日は防災の日 | 2 |
| 児童手当の制度改正により | 4 |
| 対象が拡充されます | |
| クビアカツヤカミキリに注意 | 4 |
| 新規学卒者に渋Payポイントを | 5 |
| 交付します | |

#暑サニマケズ
笑顔で踊るフラダンス

デザインの一例です

資料2

中学生を対象に性の多様性を理解するセミナー 「はじめて知るLGBTQ」を開催します

渋川市は、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に向けた取り組みとして、渋川市立渋川北中学校において、性の多様性を理解するセミナーを12月13日(金)に開催します。

1 概 要

渋川市は、令和6年4月に「渋川市男女共同参画及び多様性を尊重する社会を推進する条例」を制定し、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、多様な個人を認め合う共生社会の実現に寄与することを目指し、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に向けた各種取組を加速させています。

性の多様性への関心や認知度は、社会的な動きが進み高まっていますが、当事者が実際に直面している困難な事柄は、周囲から見えづらいこと、また、本人自身が気がついていないこともあることから、依然として理解や配慮が進みにくい状況となっています。

のことから、だれもが自分らしく生き生きと生活できる共生社会の実現に向け、LGBTQなどの性の多様性について学び、互いの違いを尊重する社会を推進することを目的に、身体の変化が目に見えて分かり、本人が性自認について悩むことが多いとされる中学生を対象とした、性の多様性を理解するセミナーを実施します。

渋川市はこれまで、市職員や市民等を対象とした性の多様性を理解するセミナーを開催してきました。また、令和4年度からは、多様な性を理解するリーフレットを作成し、中学2年生を対象に配布してきましたが、今回初めて中学生を対象としたセミナーを道徳の授業で開催することとなりました。

2 日 時 令和6年12月13日(金) 午後1時45分～3時35分

3 場 所 渋川市立渋川北中学校 体育館(渋川市金井1044)

4 対 象 渋川市立渋川北中学校 第3学年(計95人)

5 講 師 一般社団法人 ハレルワ
間々田 久渚(ままだ ひさな) 氏 他1名

6 内 容

多様な性への基礎知識と当事者の体験談について講師から話を聞き、LGBTQについて学ぶということではありません。性の多様性を知り、LGBTQの人々について考えるのではなく、自分自身の生き方を考えることで、多様性を認め合い、だれもが自分らしく生き生きと生活できる共生社会の実現に寄与する内容です。

7 その他の

取材いただけける際は、事前に下記担当までご連絡ください。

参考

1 一般社団法人ハレルワについて

平成27年に群馬県初のL G B T Q支援団体として発足し、当事者の居場所づくりや交流会の開催、講演、イベント等の啓発活動、行政・企業・他団体と連携した活動、相談事業などを行っています。(令和4年 一般社団法人化)

団体名の由来は、“感謝”や“歓喜”を表す『ハレルヤ』と“繋がる”という意味の『輪』を合わせたもので、「セクシュアルマイノリティの理解の輪が広がるように、そして、それに感謝する。」という意味が込められています。

2 性の多様性を理解するセミナー開催実績

年度	日時／場所／内容等	参加数
平成 29 年度	テーマ：「いろいろな性－L G B T の正しい知識と理解－」 日 時：平成29年7月27日 午後2時～3時30分 場 所：渋川市社会福祉センター 講 師：セクシュアルマイノリティ支援団体ハレルワ	市職員 39人
平成 30 年度	テーマ：「－いろいろな性－L G B T について」(群馬県共催事業) 日 時：平成30年11月10日 午後2時～4時 場 所：北橘公民館 講 師：セクシュアルマイノリティ支援団体ハレルワ	市民等 25人
	テーマ：「いろいろな性－セクシュアルマイノリティについて－」 日 時：平成31年1月29日 午後2時～3時30分 場 所：渋川市役所本庁舎大会議室 講 師：セクシュアルマイノリティ支援団体ハレルワ	市職員 40人
令和 元 年度	テーマ：「セクシュアルマイノリティの基礎知識と生き辛さの社会的背景を知る」 日 時：令和元年12月25日 午後1時30分～3時30分 場 所：渋川市役所本庁舎大会議室 講 師：一般社団法人社会的包摂サポートセンター	市職員 35人
令和 2 年度	テーマ：「セクシュアルマイノリティの理解のために 基礎知識から日本と世界の現状、そして課題は－」 日 時：令和3年2月17日 午後1時30分～3時 場 所：渋川市役所本庁舎大会議室 (W e b 開催) 講 師：一般社団法人社会的包摂サポートセンター	市職員 26人
令和 3 年度	テーマ：「セクシュアルマイノリティの理解のために －基礎知識から日本と世界の現状、そして課題は－」 日 時：令和4年2月2日 午後1時30分～午後3時 場 所：渋川市役所本庁舎大会議室 (W e b 開催) 講 師：一般社団法人社会的包摂サポートセンター	市職員 22人
令和 4 年度	テーマ：「職員が知っておくべきL G B T Qの基礎知識」 日 時：令和4年12月15日 (木) 午後1時半～午後3時 場 所：渋川市役所本庁舎大会議室 講 師：一般社団法人 ハレルワ	市職員 26人
令和 5 年度	テーマ：「はじめて知るL G B T Q～性の多様性について考えよう～」 日 時：令和5年11月30日 午前10時～11時30分 場 所：渋川市中央公民館 講 師：一般社団法人ハレルワ	市民等 30人

3 多様な性を理解するリーフレットについて

(1) 概 要

多様な性を理解し、認識を深め、誰もが自分らしく生き生きとした人生を送れる社会の実現に向けて、令和4年10月に群馬県内でLGBTQ支援団体として活動する一般社団法人ハレルワ監修のもと、リーフレットを作成しました。

(2) 内 容

- ①セクシュアリティを構成する要素
 - ②LGBTとSOGI（全ての人が持っている性のあり方）
 - ③セクシュアルマイノリティの困りごと
 - ④カミングアウト（当事者であることを自ら打ち明けること）
 - ⑤アライになろう
 - ※アライとはセクシュアルマイノリティを理解し、支援する人のこと
 - ⑥レインボーフラッグ
 - ⑦相談窓口一覧
- (3) 作成部数 1,000部／年
- (4) 配布対象
- ①市内中学2年生
 - ②市内各小・中学校の教職員
- ※その他、各公民館や図書館にリーフレットを設置しているほか、市ホームページでご覧いただけます



■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）
担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）
課長 小野 篤史（内線2420）
未来戦略係長 斎藤 大輔（内線2423）

資料3

闇バイトに応募しないよう注意喚起をする 街頭活動を実施します

渋川市は、毎月16日の「県民防犯の日」の取り組みとして、社会問題となって
いる「闇バイト」に応募しないよう注意喚起をする街頭活動を、12月16日(月)に
実施します。

1 概 要

SNSやインターネットの掲示板で高額な報酬の支払いを示唆するなどして、犯罪の実行者を募集する「闇バイト」が社会問題となっています。この「闇バイト」により、強盗や詐欺などの犯罪に加担し、未成年者を含めて多くの逮捕者が出ています。

「闇バイト」は、犯罪を実行することで、自身が逮捕されるだけでなく、被害者を深く傷つけ、実行者の家族や周囲の人にも心理的な負担を負わせることから、絶対に応募してはいけません。

渋川市は、「闇バイト」に応募しないよう注意喚起をするための街頭活動を、毎月16日の「県民防犯の日」に合わせて実施します。

2 日 時 令和6年12月16日(月) 午後3時50分～5時

3 場 所 渋川駅前広場 (JR渋川駅駅舎前)

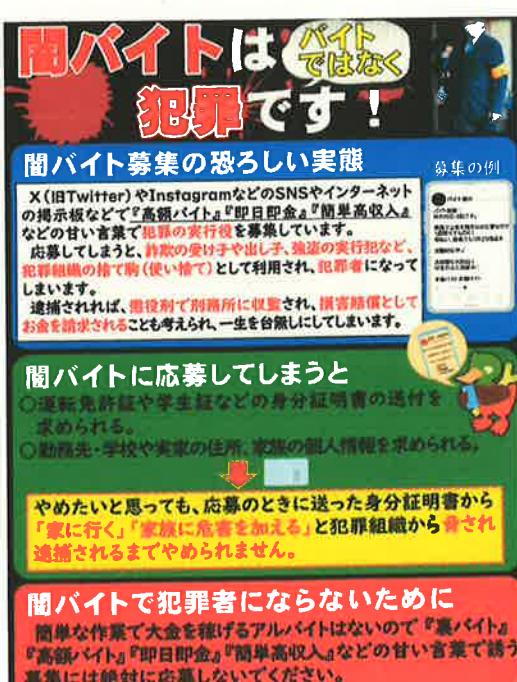
4 啓発対象 通勤や通学する人に注意喚起をします

5 實施内容

渋川警察署員と渋川市職員が、啓発品を配布しながら「闇バイトに絶対に応募しないこと」を呼びかけます。

6 啓 発 品 ティッシュ、チラシ

配布するチラシ▶



参考

犯罪の発生状況

		刑法犯 認知件数 ※1	主なもの			
			空き巣 ※2	忍び込み ※3	自動車盗	特殊詐欺 ※4
群馬県	R5.10月末現在	11,015件	293件	209件	169件	129件
	R6.10月末現在	12,141件	388件	154件	217件	117件
	対前年同月	1,126件	95件	-55件	48件	-12件
渋川市	R5.10月末現在	401件	21件	4件	24件	6件
	R6.10月末現在	447件	20件	4件	37件	9件
	対前年同月	46件	-1件	0件	13件	3件

※1 刑法犯認知件数とは、警察等の捜査機関によって犯罪の発生が認知された件数をいいます

※2 空き巣とは、留守宅に侵入し、窃盗をする手口をいいます

※3 忍び込みとは、夜間など住人が寝ているときに侵入する手口をいいます

※4 特殊詐欺の渋川市の件数は、渋川警察署管内（渋川市、榛東村、吉岡町）の件数です

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 佐藤 昭代（内線2180）

安全安心係長 樋澤 華一（内線1144）

資料4

食品ロスの削減を目的としてSDGsに関する特別授業を実施します

渋川市は、SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」において食品ロス削減等について関心を持つことを目的として、小学校の児童を対象にSDGsに関する特別授業を実施します。

1 概 要

環境問題は、私たち一人ひとりに関わる問題です。その解決には、あらゆる年代の人たちが環境について学習し、日々の生活の中で身近な環境の改善に向けた取り組みを実践していく必要があります。

そこで、今回は、総合的な学習の時間にSDGsや地域の環境問題の解決に向けて学習している小学5年生を対象に、SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」において食品ロス削減等について関心を持つことを目的に、環境を守るために自分ができることについて、考え方行動していくためのきっかけづくりの場として、SDGsに関する特別授業を実施します。

2 日 時 令和6年12月18日(水) 午後1時50分～3時25分

3 場 所 渋川市立中郷小学校

4 内 容

- (1) SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」において食品ロス削減等について関心を持つことを目的に、小学校の児童を対象にSDGsに関する特別授業を実施します。
- (2) 特別授業受講後は、児童が感想文または新聞等の媒体を作成し、校内等に掲示することにより、広く食品ロス削減の啓発を行います。

5 対 象 者 第5学年(計41人)

6 講 師 SDGs芸人 アンカンミンカン 富所 哲平 氏

7 今後の予定

- (1) 日 時 令和7年1月31日(金) 午前10時50分～12時25分
- (2) 場 所 渋川市立橘小学校
- (3) 対 象 者 第5学年(計34人)

参考

1 講師紹介

富所 哲平 氏

吉本興業に所属するお笑いコンビ「アンカンミンカン」として、相方の川島大輔さんと活動中。「あなたの街に住みますプロジェクト」企画により、「群馬県住みます芸人」として、出身地である群馬県を中心に活動しています。

また、環境省の環境カウンセラーの登録も受け、「SDGs芸人」として、SDGsに関する講演や地域の清掃活動などを行っており、SDGsや環境問題の大切さを分かりやすく伝えながら、郷土群馬を盛り上げるべく精力的に活動しています。

2 他市の実施状況

県内他市では、みどり市が令和3年度から実施しています。

■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良（内線1110）

担当：環境森林課（電話0279-22-2114）

課長 入澤 仁（内線1140）

環境政策係長 小林 哲彦（内線1146）

資料5

保育人材の確保につなげるため 第2回保育の仕事合同就職説明会を開催します

渋川市は、令和7年1月19日(日)に「第2回保育の仕事合同就職説明会」を開催します。これは、指定保育士養成施設の学生、潜在保育士及び現役保育士などを対象に、施設ごとのブースで行い、直接的なコミュニケーションにより、渋川市保育人材バンクに登録している市内民間の保育所及び認定こども園の認知度や志望度を高めるため、各施設がその良さや強みをアピールできる場として開催するものです。

1 経緯

全国的な問題となっている保育現場の人材不足に関しては、渋川市内の施設でも、保育人材の確保に苦慮しており、市に対して「保育士が確保できなければ必要な保育ができなくなるおそれがあるので、対策を強化して欲しい」との声が寄せられている状況です。

このような保育現場の実状を踏まえ、渋川市は、令和6年度において保育人材確保に向けた総合的な取り組みを進めています。保育の仕事合同就職説明会は、この取り組みの一環として、本年6月に開催した第1回合同就職説明会に引き続き、市内の保育所、認定こども園ごとにブースを開設し、行うものです。

2 目的

保育の仕事合同就職説明会は、保育人材の確保のために教育・保育施設の採用活動を支援して、求人施設と求職者をつなぐことを目的としています。

3 日 時 令和7年1月19日(日) 午後1時30分～3時30分

4 場 所 渋川市役所第二庁舎201会議室

5 内容

参加施設ごとにブースを設けて、参加者に対し施設の求人内容の詳細や現場の生の声を紹介します。

6 対象者

- (1) 指定保育士養成施設の学生
- (2) 潜在保育士等（現に就業していない保育士、幼稚園教諭又は保育教諭）
- (3) 現役保育士等（現に就業している保育士、幼稚園教諭又は保育教諭）

7 参加施設

市の民間保育所、認定こども園（渋川市保育人材バンクの求人登録施設）

8 応募方法

- (1) 電子メール (hoikuyouchien@city.shibukawa.gunma.jp) による応募
件名を「保育の仕事合同就職説明会申込」として、本文に参加者の氏名を入力して送信してください。指定保育士養成施設の学生は、学校名も入力してください
- (2) 応募フォームによる応募
応募フォームにアクセスする二次元コードを「広報しぶかわ」12月号と市ホームページに掲載しています。また、市公式LINEでもお知らせします。



◆応募フォームは
こちら

9 応募期限 令和7年1月9日(木)

参考

渋川市の保育人材確保に向けた総合的な取り組みの概要

課題	戦略	取り組み
保育人材確保	教育・保育施設の採用活動を支援して求人施設と求職者をつなぐ	<ul style="list-style-type: none">○保育人材バンクの運営 【令和6年4月1日～】○保育の仕事合同就職説明会<ul style="list-style-type: none">【第1回：令和6年6月30日】<ul style="list-style-type: none">・参加者10人、参加施設15施設【第2回：令和7年1月19日(日)】<ul style="list-style-type: none">・参加者10人、参加施設15施設
	保育のやりがいと魅力を発信して保育への関心を高める	<ul style="list-style-type: none">○保育の仕事体験ツアーの実施<ul style="list-style-type: none">【第1弾：令和6年8月5日～8日】<ul style="list-style-type: none">・対象：高校生、潜在保育士等・参加者20人【第2弾：令和6年9月2日～6日】<ul style="list-style-type: none">・対象：指定保育士養成施設の学生・参加者2人
保育人材育成	保育従事者の研修受講機会を拡大して保育の質と専門性を高める	<ul style="list-style-type: none">○保育人材育成講座の開催<ul style="list-style-type: none">【第1回：令和6年7月18日】<ul style="list-style-type: none">・テーマ：保育中の子どもの安全確保・講師：育英大学 望月文代准教授・対象：市内教育・保育施設の保育従事者・参加者：37人【第2回：令和7年2月7日(金)】<ul style="list-style-type: none">・テーマ：保育スキル向上研修参加の推進【随時】
保育人材定着	保育従事者の業務負担を軽減して余裕をもって保育に臨めるようにする	<ul style="list-style-type: none">○保育支援者の配置【随時】

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

担当：こども支援課（電話0279-22-2415）

課長 野中 文子（内線1201）

保育幼稚園係長 田子 純一（内線1244）

資料6

令和7年渋川市はたちを祝う会を開催します

今年度20歳になる人を祝い、励ますとともに、自立した大人として地域社会の一員であることを自覚し、渋川市への愛着を深めてもらうことを目的として、令和7年1月12日(日)に「令和7年渋川市はたちを祝う会」を開催します。

1 概 要

国民の祝日に関する法律（昭和23年法律178号）により、成人の日は、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いあげます」日と定められています。令和4年4月1日から成年年齢が引き下げられましたが、渋川市では、引き続き「新はたち」を対象として、成人の日の趣旨に基づいた祝賀式典「渋川市はたちを祝う会」を開催しています。

「新はたち」を祝い、励ますとともに、渋川市への愛着を深め、自立した大人としてこれから渋川を創造していく一員であることを自覚してもらうことを目的として、令和7年渋川市はたちを祝う会を開催します。

現在、新はたち19人で構成される運営委員が主体となり、思い出に残る式典の開催に向け準備を進めています。

2 日 時 令和7年1月12日(日) 午後1時～3時30分

※午後0時30分受付開始

※成人の日は1月第2月曜日ですが、「進学等により遠方に在住する人が参加しやすい日に開催したい」という運営委員会の意見により、渋川市では前日の日曜日に開催しています

3 会 場 渋川市民会館（渋川市渋川2795）

4 対 象 者 平成16年4月2日～平成17年4月1日の間に生まれた人
計747人（令和6年11月1日現在）

5 テ ー マ 「HATACHI Real 学び!仕事!!まだまだ青春満喫中!!!」

6 内 容

(1) 式典（午後1時～）

- ①開式のことば
- ②国歌・市歌斉唱
- ③式辞（市長）
- ④お祝いのことば（議長、恩師代表）
- ⑤来賓紹介
- ⑥祝電披露
- ⑦運営委員紹介
- ⑧はたちのことば（運営委員長、副委員長）
- ⑨閉式のことば

(2) はたちを祝う会運営委員による企画（午後1時35分～）

※現在、運営委員が企画を検討中です

(3) 記念写真撮影（午後2時05分～） ※各地区毎に撮影し、順次退出

7 主 催 渋川市、渋川市教育委員会、渋川市はたちを祝う会運営委員会

8 式典協力団体 (一般財団法人) 渋川青年会議所
※今年度20歳になる人の誘導協力をさせていただきます。また、
今年度20歳になる人が、小学6年生当時に20歳の自分へ向け
て書いた手紙を返還する事業（「手紙～二十歳の君へ～」）
を、はたちを祝う会当日に同会場で実施します。

9 はたちを祝う会運営委員会

はたちを祝う会運営委員会は、市町村合併以降の平成18年度から、運営委員を公募及び市内中学校からの学校推薦により、当該年度に20歳になる人から選任し、渋川市はたちを祝う会（旧成人式）の企画や運営をしています。はたちを祝う会当日は、運営委員が式典の司会進行や企画を実施します。

今年は、19名の運営委員で組織し、会議は4回開催しています。

運営委員会では、はたちを祝う会のテーマ、式典以外の行事内容、ポスターの企画、プログラムの構成、はたちのことばの作成、記念品の協議を行っています。

プログラムは、来賓等の言葉に加え、各校の恩師代表からのメッセージや20年間の出来事を盛り込んだ内容となっています。また、運営委員からの提案によりはたちを迎えるにあたっての想いをプログラムに掲載する予定です。

10 周知方法

- (1) 11月下旬に対象者への案内通知を発送
- (2) 広報しづかわ12月号及び市ホームページに掲載します

11 その他の

当日は混雑が予想されるため、市民会館駐車場を詰め込み駐車とします。また、市役所第二庁舎駐車場を開放し、市民会館行きのシャトルバスを運行します。

参考

過去の渋川市はたちを祝う会（成人式）の実績

- ・令和2年：対象者数756人/参加者数627人(参加率82.9%)子持社会体育館・1部制
- ・令和3年：対象者数808人/参加者数569人(参加率70.4%)市民会館・2部制
- ・令和4年：対象者数749人/参加者数607人(参加率81.0%)市民会館・2部制
- ・令和5年：対象者数644人/参加者数493人(参加率76.6%)市民会館・2部制
- ・令和6年：対象者数710人/参加者数549人(参加率77.3%)市民会館・1部制

■問い合わせ先

教育部 部長 斎藤 章吉（内線4930）
担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）
課長 照井 智子（内線4950）
青少年係長 狩野 美菜子（内線4951）

資料7

令和6年度平和推進啓発作文・ポスターコンクールの表彰式及び平和講演会を開催します

渋川市は、広く市民に平和の大切さを訴え、平和を愛する心を醸成するため、若い世代からのメッセージとして、平和推進啓発作文・ポスターコンクールを実施しています。今年度は、市内小学6年生から作文83作品、市内中学生からポスター178作品の応募があり、入賞作品28点が決定しました。

1 目 的

渋川市は、広く市民に平和の大切さを訴え、平和を愛する心を醸成するため、若い世代からのメッセージとして、市内小中学校の児童・生徒から作文、ポスターを募集しています。今年度は、市内小学6年生から作文83作品、市内中学生からポスター178作品の応募があり、入賞作品28点が決定しました。

このコンクールの表彰式と併せて、平和講演会を実施します。また、入賞作品展を開催し、市民全体の平和推進の啓発を図ります。

2 入 賞 者 別記入賞者一覧のとおり

3 日 時 令和6年12月17日(火) 午後4時～午後5時

4 会 場 渋川市役所本庁舎3階 大会議室

5 内 容

(1) 第一部 表彰式

(2) 第二部 平和講演会

講師：孫福 郁（まごふく ゆたか）さん

タイトル：「忘れ得ぬ夏の日」

— 桂 茂之さんの長崎原爆体験とその前後 —

※講師経歴

孫福 郁（まごふく ゆたか）

・1947年1月生まれ・三重県伊勢市出身（満77歳）

・2016年3月／くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者を委嘱される

（第一期生・長崎原爆）

・2022年10月／くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者を委嘱される

（第三期生・東京大空襲）

6 平和推進啓発作文・ポスターコンクール入選作品展

(1) 日 時 令和6年12月16日(月)～23日(月) 午前8時30分～午後5時15分

※閉序日を除く。16日(月)は正午から、23日(月)は午後2時まで

(2) 会 場 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

参考

令和5年度応募数

・作文=70作品

・ポスター=185作品

令和6年度平和推進啓発作文・ポスターコンクール入賞者一覧（敬称略）

■作文の部

賞	学校名	学年	氏名
最優秀賞	長尾小学校	6	宮下 陽花
優秀賞	金島小学校	6	太田 瑠花
優秀賞	渋川西小学校	6	柳澤 一花
優秀賞	中郷小学校	6	千明 穂香
佳作	渋川北小学校	6	手計 孝康
佳作	古巻小学校	6	齋藤 心陽
佳作	豊秋小学校	6	塚原 凜歩
佳作	中郷小学校	6	高橋 歩夏
佳作	長尾小学校	6	高田 莉桜
佳作	三原田小学校	6	藤川 明恵
佳作	三原田小学校	6	南雲 晴
佳作	橘小学校	6	高梨 あかり
佳作	橘小学校	6	今井 美里
佳作	橘小学校	6	渡邊 彩春

■ポスターの部

賞	学校名	学年	氏名
最優秀賞	北橘中学校	3	鈴木 董
優秀賞	子持中学校	3	狩野 遙希
優秀賞	子持中学校	1	横田 咲和
優秀賞	子持中学校	1	山重 この葉
佳作	渋川中学校	1	小森田 愛瑠
佳作	渋川中学校	1	水江 智哉
佳作	渋川中学校	1	星野 彩羽
佳作	渋川中学校	1	山崎 一颯
佳作	古巻中学校	3	田中 和奏
佳作	古巻中学校	1	山田 かのこ
佳作	金島中学校	3	水野 玲美有
佳作	赤城北中学校	3	小暮 美裕
佳作	赤城北中学校	1	小鳥 桜子
佳作	赤城北中学校	1	狩野 恵花

ポスターの部 最優秀賞
鈴木 董さんの作品▶



■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良（内線1100）

担当：市民協働推進課（電話0279-22-2463）

課長 小野 宏仲（内線4314）

自治活動支援・市民交流係 南雲 高（内線4315）

資料8

渋川市国際交流協会の「新年の集い—New Year Party—」を開催します

渋川市国際交流協会は、市民レベルで外国人との交流を深めるため、在住外国人との交流会として、新年の集い—New Year Party—を開催します。

1 目 的

渋川市国際交流協会は、多文化共生社会実現に向けて、市民レベルで外国人との交流を深めるため、在住外国人との交流会として、新年の集い—New Year Party—を開催します。

交流会では、参加者同士で楽しめるゲームや立食ランチ、参加者によるステージ発表を実施し、多くの人に国際交流の場を提供します。

2 日 時 令和7年1月25日(土) 午前11時～午後2時

3 会 場 渋川市中央公民館(渋川市渋川908-21)

4 参加対象者

- (1) 一般人(渋川市国際交流協会の会員ではない人)
- (2) 渋川市国際交流協会会員
- (3) 外国人
- (4) 国際交流協会ボランティアスタッフ
- (5) 本事業の趣旨に賛同した一般ボランティアスタッフ

5 定 員 50人(先着順)

6 参 加 費

- (1) 一般人(高校生以上)=800円
- (2) 渋川市国際交流協会会員(高校生以上)=500円
- (3) 外国人(家族含む)、一般ボランティアスタッフ=500円
- (4) 中学生、小学生、国際交流協会ボランティアスタッフ=300円
- (5) 未就学児=無料

※参加費は、食材費の一部として徴収します。

7 事業内容

- (1) 参加者全員が楽しめるゲーム
- (2) 立食ランチ
- (3) アトラクション(参加者によるステージ発表)

8 申込方法

氏名、住所、電話番号、国籍、ステージ発表希望の有無を電話またはメールで申込みください。

- 9 申込期間 令和6年12月9日(月)～12月23日(月)
※申込みをしていないと参加できない可能性があります。必ず事前に申込みください
- 10 申込先 渋川市国際交流協会事務局(市役所市民協働推進課内)
電話: 0279-22-2463
メール: sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp
- 11 その他 動きやすい服装で来てください

参考

過年度の実施状況(過去3回分)

(1) 令和元年度

- ・実施日時: 令和2年2月1日(土) 午前10時30分～午後2時
- ・実施会場: 渋川公民館講堂及び市役所第二庁舎もみじサロン
- ・参加人数: 111人(うち外国人参加者55人)
- ・備考: 多文化共生社会を目指した交流会として2月に実施

(2) 令和4年度

- ・実施日時: 令和4年11月6日(日) 午前10時30分～11時50分
- ・実施会場: 渋川市社会福祉センター(渋川ほっとプラザ) 4階大会議室
- ・参加人数: 26人(うち外国人参加者5人)
- ・備考: 多文化共生社会を目指した交流会として11月に実施

(3) 令和5年度

- ・実施日時: 令和6年1月21日(日) 午前11時～午後1時30分
- ・実施会場: 渋川市中央公民館 ホール
- ・参加人数: 37人(うち外国人参加者16人)

■問い合わせ先

渋川市国際交流協会
事務局長(市民環境部長) 田中 良(内線1100)
担当: 事務局(市民協働推進課内・電話0279-22-2463)
事務局次長(課長) 小野 宏仲(内線4314)
自治活動支援・市民交流係長 南雲 高(内線4315)